

任期満了の教育委員・海野恵子氏（社家住・62歳）が、市議会9月定例会で同意を得て再任されました。同氏は、辞職した前委員の後任として平成20年から同

委員を務めており、今回で
2期目。任期は平成26年9
月30日までの4年間です。
問 教育総務課（**電話**
235
・
4916）。

◇総合福祉会館（↑階大広間）
※投影開始の30分前に受け付け開始。
▽日時 10月30日㈯10時～12時
▽内容 セラピート

15時) ▽内容 童謡コンサート ▽入場料 大人500円・
高校生以下300円 ※未就学児無料
②広場 ▽日時 10月30日(土)・31日(日)
10時～16時

申
②③は、10月21日(木)
までに電話で文化会館(☎
・3233)へお問い合わせを
* * * * *

3歳児向け 10時～10時30分、0・1歳児向け 11時～11時30分

申込 10月15日[金]から電
または直接、中央図書館（
231・5152）へ。
登録はe-mailの「ebook」からで「Eメールを送信」。
詳しくは、市ホームページまたは情報システム課へ

館のホームページも閲覧で
なくなります。ご理解・
協力をお願いします。

教育委員に海野氏を再任

▽◇文化会館・中央公民館・総合福祉会館

31日㈯ 10時～16時 ▷会場
文化会館ホワイエ・中央
公民館（海老名市文化団
体連合会展示に併設）。

週間に、いろいろな催しを行っています。(下図参照)
ぜひご参加ください。

問 中央図書館(☎ 231-51122)、有馬図書館(☎ 231-4646)。
238
・ 4646。

催し名	
図書館 リサイクル本市 (*)	

講 座 「親子で楽しむ わらべうた」	▽会場 多目的室 視聴覚室 ▽対象・定員 市内 住の0～3歳までの乳幼児 保護者で2回とも参加で	特別おはなし会 (*)
		親子で楽しむ わらべうた (*)
		図書館見学会 (*)
		特別朗读会

いろいろな文字で
書いてみよう

こども特集
「世界のものがたり」

一般特集「図書館員
がおすすめする本」

展示部門

市では「第43回海老名市民文化祭」を、次のとおり開催します（海老名市文化団体連合会後援）。入場無料（一部有料の催しあり）。当日、直接会場へお越しください。

▼総合福祉会館＝茶席（31日のみ）
※茶席など一部有料の催
月3日㈫・祝（初日は13時
△日時 10月31日㈪～11
◇市役所エントランスホール
あり。

◇姉妹都市小学生絵画交
市との交流展示を行います。
流展

1/9 は「読書イベント」

第43回

市民文化祭を

による日本舞踊・新日本舞踊・詩吟・三味線・剣詩
舞道など ▼31日(土)市内各団体によるフリーダンス・バレエ

間」
加を

催し名	日 時	会 場	内容など
図書館リサイクル本市 (*)	10月30日(土) 9時~	中央図書館 有馬図書館	小説・実用書などをお持ち帰りください。 手提げ袋などをご持参ください。 ※雑誌・児童書はありません。
図書館講座	①10月23日(土) ②10月30日(土) 14時~15時30分	中央図書館	「作家と図書館～作品に描かれた図書館と読書の周辺～」 ▷ 内容 ①=夏目漱石と図書館 ②=菊池寛と図書館 ▷ 定員 ①②とも先着30人 ▷ 講師 相模女子大学名誉教授・高橋和子氏 申 10月15日(金)から直接か電話で図書館へ
特別おはなし会 (*)	①10月31日(日) ②11月 6日(土) 14時~14時30分	①中央図書館 ②有馬図書館	どなたでもご参加いただけます。 直接会場へ
親子で楽しむわらべうた (*)	①10月31日(日) ②11月 6日(土) 11時~11時30分	①中央図書館 ②有馬図書館	1~2歳くらいのお子さんと保護者の方を対象に、手遊びやわらべうたを楽しみます。
図書館見学会 (*)	10月30日(土) ①11時~ ②13時~ (各回とも約30分)	中央図書館	普段入ることのできない図書館の書庫などをご案内します(事前申込制)。 ▷ 対象・定員 中学生以上・各回先着15組 申 10月19日(火)から直接か電話で図書館へ
特別映画会	10月31日(日) ①10時30分~11時10分 ②14時~16時10分	有馬図書館	▷ 内容 ①「ファーブル昆虫記」(幼児・児童向き) ②「いつか読書する日」(一般向き)
いろいろな文字で書いてみよう	10月23日(土)~ 11月9日(火)の開館時間中	中央図書館 有馬図書館	あいさつのことばを外国の文字や古代の文字・点字などで表現します
こども特集 「世界のものがたり」	10月23日(土)~ 11月9日(火)の開館時間中	中央図書館	世界の絵本・昔話などを紹介
一般特集「図書館員がおすすめする本」	10月27日(水)~ 11月9日(火)の開館時間中	中央図書館	中央図書館職員がお勧めする本を紹介